

# ～さい帯血は命のお母さん～

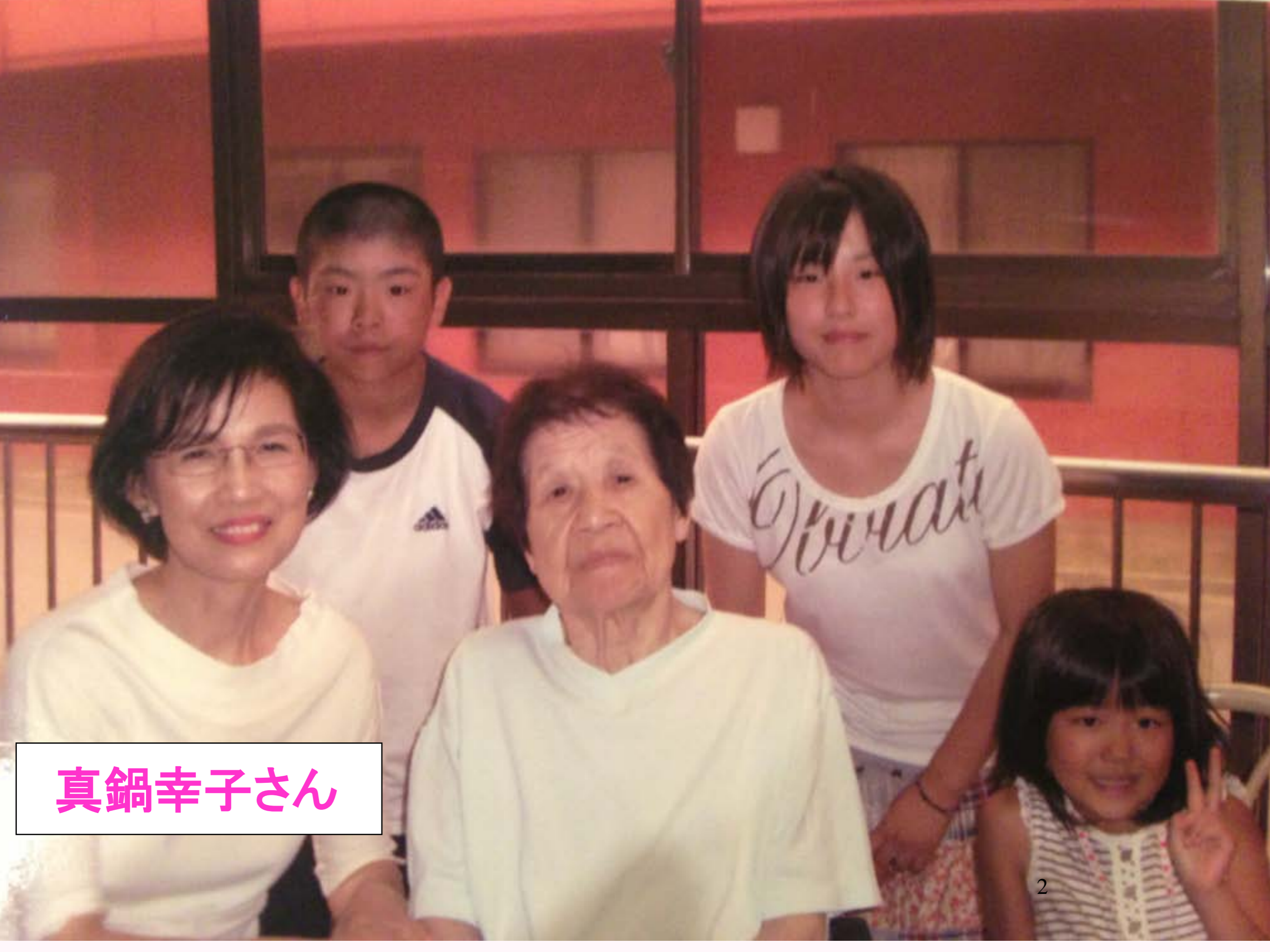
## 第35回造血幹細胞移植委員会 (法施行に向けた議論②)

### 関係団体からのヒアリング①



NPO法人 さい帯血国際患者  
支援の会 有田美智世

平成25年1月28日



真鍋幸子さん

2000年の9月にお腹にしこりがあるのに気づき、地元の総合病院で診てもら  
うと血液がんの一種である「悪性リンパ腫」という病名を告げられました。

翌月に入院し、主に点滴で抗がん剤治療を受けました。

症状が改善したため三か月で退院。

しかし三か月後、再び腫瘍が肺や尿管に見つかり、再入院。

今度は放射線治療を受けました。

が、これも退院後の2001年7月、耳の周囲や首、両脇に米粒大のしこりがで  
き、週ごとに大きくなりました。

このことで治療の選択肢が狭まり、試験的に二か月間、全身に放射線を当てた  
りしましたが、2002年秋、肺に水がたまる「ガン性胸水」になりました。

三度目の再発で担当医から「もうこれ以上の治療はないからと、ホスピスの病  
院を紹介されました」

「放射線科でダメなら血液内科のある神戸医大に紹介状を書いてほしい」と頼  
みましたが、「病状からして受け入れてはくれないだろうから・・・」と、  
話は平行線で、書いてはくれませんでした。

治療のすべもないのか・・・と、暗澹たる思いで・・・。本当にあの時の事を思い出すたびに言葉にならない悲しみと辛さがよみがえります。

たまたま友人が心配をして電話をくれ、事情を告げると、「一度、有田さんに電話をして相談してみたら」と言って有田さんの電話番号を教えてくださいました。

藁をも掴む思いで、有田さんにお電話をしますと、「相談できるお医者様を紹介するから」と言って下さりました。

その時のことばの温かさは今でも忘れることはありません。

相談をしたお医者様に「神戸大学附属病院の血液内科で診てもらいたいですが紹介状も何もない」旨をつたえると、飛び込みでいいから行ってみなさいと言って背中をおして下さり、翌日、早速行きました。

結局、検査の結果、治療できないとのことで、「兵庫医大へ一度、行ってみなさい」と紹介されました。

しかし、ここでも治療は無理という結果でした。

この兵庫医大の結果をもう一度、神戸医大の先生に、報告がてら相談に行くと、「これまで再発を繰り返し、全身の状態も悪いので、移植できない。ただ、一方で、これまでに抗がん剤治療を一度しか受けてないので、もう一度試してみても、体の調子がよければ移植できるかもしれない」と。

この言葉に望みを託して再び抗がん剤治療をすると、腫瘍が小さくなり、移植が可能になりました。

私の場合、自分の造血幹細胞を三度試みましたが採れず、骨髄移植も姉との白血球の型が合いませんでした。

結果、臍帯血移植しかないということで、2003年7月に受け、2009年に完治を頂きました。

思えば、約9年間の闘病でしたが、何の医学の知識も持たない私が、為すすべもなく立ち尽くしていたあの時に、有田さんからのアドバイスがなかったら、今の私はこの世にいないはずです。

生かされた私にできることがあるならば！との思いで、新聞やテレビで闘病を語ったことで、治療に行き詰った患者さんから、ちよくちよく相談を受ける機会がありました。

皆さんには有田さんを紹介して、相談にのっていただいております。

# 非血縁者間造血幹細胞移植の疾病別生存率

疾病名	移植方法	移植後 1年	移植後 5年
急性骨髄性白血病	骨髄移植	60.3%	42.4%
	さい帯血移植	49.5%	34.8%
急性リンパ性白血病	骨髄移植	65.9%	47.1%
	さい帯血移植	62.3%	44.4%
悪性リンパ腫 (非ホジキンリンパ腫)	骨髄移植	69.7%	55.3%
	さい帯血移植	47.5%	41.6%
骨髄異形成症候群	骨髄移植	62.5%	48.9%
	さい帯血移植	46.9%	36.3%

# 骨髄バンクからさい帯血バンクへ



**新しい命が、もう一つの命を救うと信じて！**

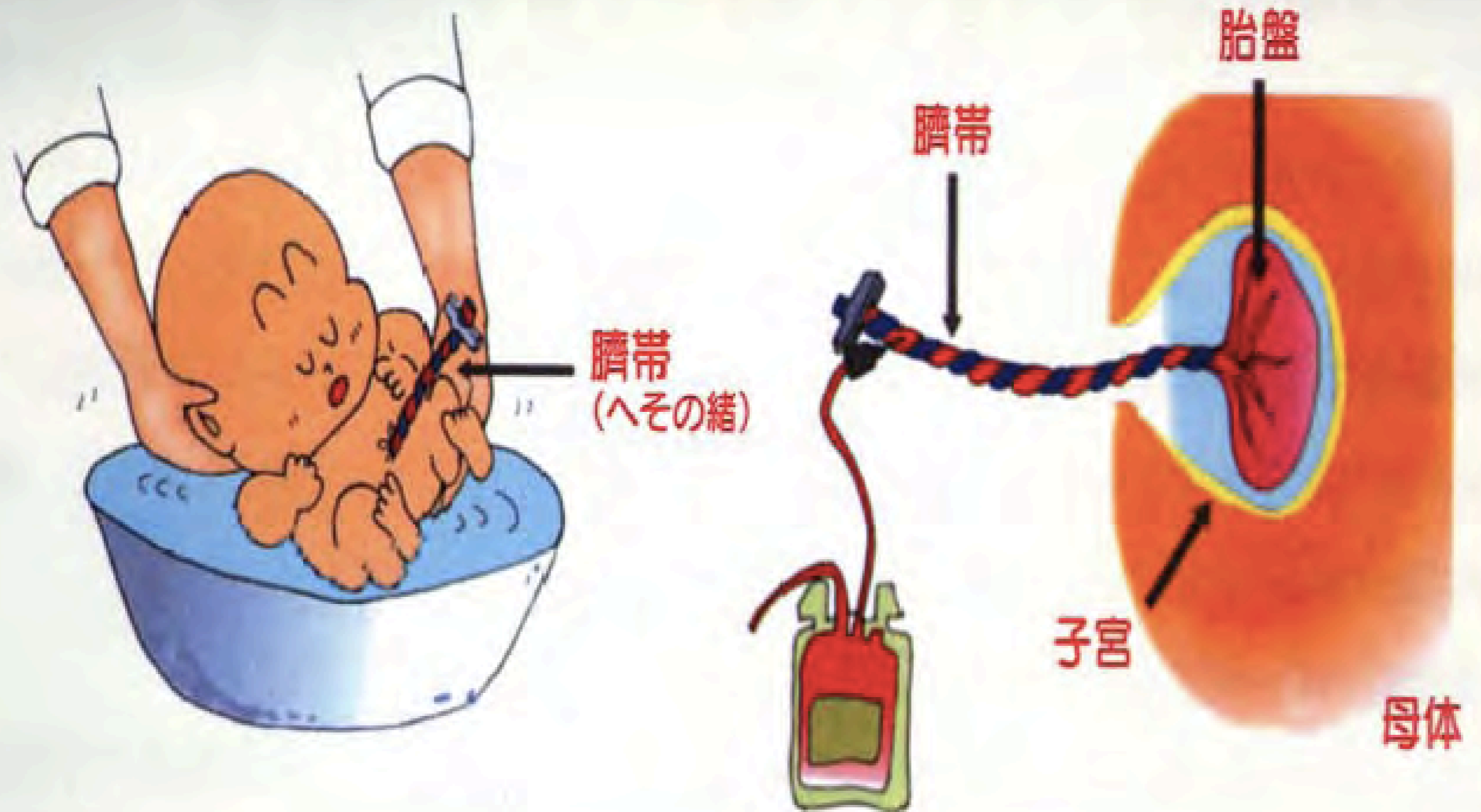
# さい帯血の可能性を信じてアメリカへ

1996年・1997年 ニューヨークさい帯血バンクを訪問





# さい、帯血とは？？？



# 白血病とは・・・

血液のがんです！

急性リンパ性白血病

急性骨髄性白血病

慢性リンパ骨髄性白血病

慢性骨髄性白血病

骨髄異型性症候群（前白血病）

成人T細胞性白血病（ウィルス性）

# 移植術への医療保険適用

公的バンクを設立しても埋められない現実が...

一般の医療として認められない現実...



患者の居住格差や医療施設の技術格差問題

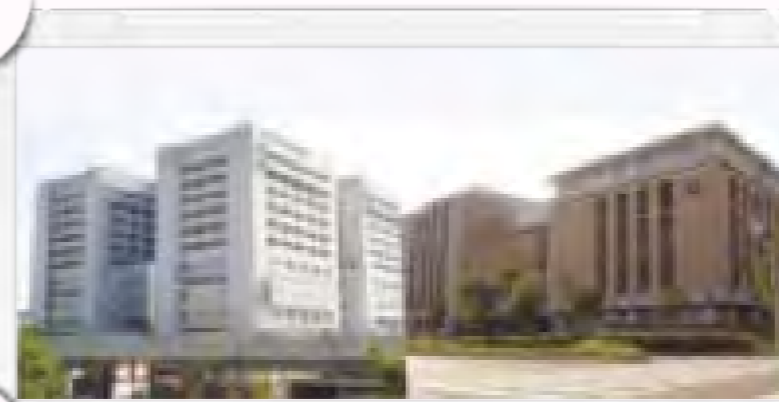


# NPO法人 さい帯血国際患者支援の会

## 2008年8月1日設立



東京大学医科学研究所



神戸市立医療センター  
中央市民病院  
先端医療センター



# さい帯血国際患者支援の会は 患者側に立った支援を行う！

希望の家推進事業

高度医療等の啓蒙推進事業

高度医療推進のための支援事業

# 患者支援のいのちの電話

## 電話相談窓口から

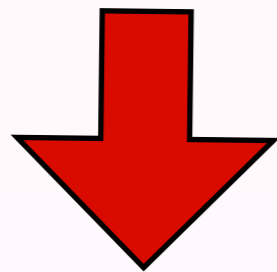


電話相談は白血病だけではなく、移植に関係しないがんや数多くの難病など多種にわたる  
相談受付時間 午前6時~午前2時

# 希望の家 (クリーン・パーティション)の役割

白血病を克服したとしても、その後合併症を引き起こす可能性が高い(免疫力が低下しているため)

無菌室仕様の部屋を  
1泊1,000円で提供



患者さんの経済的な  
不安を取り除く



# 東京大学医科学研究所付属病院 造血幹細胞移植チーム





# 白血病は治ります！

## さい帯血移植数の推移



# さい帯血で救われた多くの患者さんたちの笑顔



そして！もっと多くの人を救うために！  
目指してきた扉がいま開かれました！

**国の責任**

骨髄移植

さい帯血移植

国会議員の皆様と共に

命の法案提出へ！ 2011年5月26日



造血幹細胞移植法制定2012年9月6日

# 日本さい帯血バンクネットワーク

2012年10月現在 8カ所

赤十字北海道臍帯血バンク

赤十字近畿臍帯血バンク

NPO法人  
兵庫さい帯血バンク

赤十字九州臍帯血バンク

赤十字関東甲信越  
臍帯血バンク

献血供給事業団  
東京臍帯血バンク

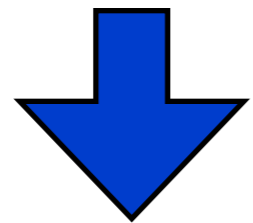
東海大学臍帯血バンク

一般社団法人中部臍帯血バンク

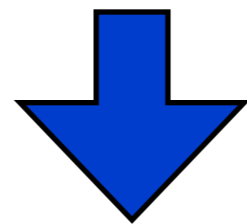
保有数30,000個以上

10年経てば、蓄積されてきた  
さい帯血は捨てられる！

さい帯血は、ドナー母子 からの  
善意の命の贈りもの



願いは国民の病気の救命と健康への回復



さい帯血をさらに有効に活用する知恵が必要

そして！さい帯血への新たな期待！

山中伸弥教授と有田美智世との出会い

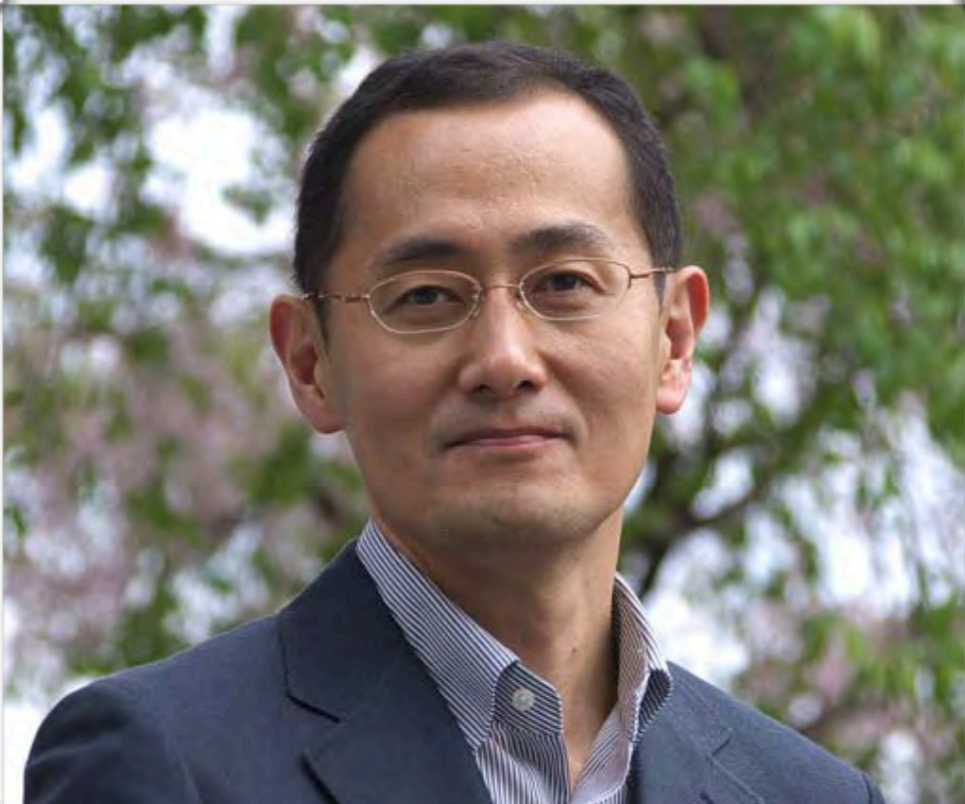
2012年3月9日

**さい帯血はiPS細胞のお母さんになるんです！**



**さい帯血を活用**

**iPSの社会運動**



# 衆議院議員会館にて

2012年10月18日

